

戸田市 施策評価シート

作成日	平成24年07月05日	作成次長名	新井 宣夫	評価者名	田島 幸雄
-----	-------------	-------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	市民生活部・防犯くらし交通課
分野	03 防犯	関係課	総務部・危機管理防災課
施策	32 防犯体制の強化		
施策の目的	市民の誰もが安全で安心して暮らせるよう、地域と連携した防犯対策を推進するとともに、防犯体制の強化を図ります。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	自転車盗難被害防止キャンペーン活動の実施
取り組み②	自主防犯パトロール支援の充実
取り組み③	「とだピースガードメール」の登録方法の見直し及び広報活動
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H22	H23	H24	H25	H26	H27
犯罪発生率	埼玉県内における犯罪発生率の順位 (警察本部発表)	位	11以下	7	5				
パトロール支援	自主防犯パトロール支援割合の維持	%	100	100	100				
「とだピースガードメール」加入者数	「とだピースガードメール」への加入者数	人	1,800	1,241	2,008				
その他施策の取組事項に係る成果	とだピースガードメールの情報配信システム再構築により、登録時における手続きを簡素化した結果、登録者数が大幅に増加した。最終目標値である1,800人を超え達成した。								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	犯罪発生件数は、ピーク時の（平成15年）の4,610件から半減し、2,262件まで減少している。しかし、徐々に犯罪発生件数は減少しているものの、犯罪の手口は巧妙化、複雑化しているため、犯罪発生状況に応じ未然に防ぐ対策に苦慮している。	対応策	巧妙化、複雑化する犯罪手口に対応するため、機動性の高い警戒活動とするため、安全ステーション運営業務と犯罪防止パトロール支援業務を統合し、効率的な実施に向け検討を進める 特に犯罪手口を広く、地域に密着した広報を目的に、安全ステーションの自転車による自主防犯パトロール時に、広報ハンドマイクを導入し、防犯意識の高揚と被害防止の注意喚起を行う。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	市内の犯罪発生件数は平成15年をピークに減少を続けており、概ね順調に推移している。地域安全ステーション長と犯罪防止活動員の組み合わせにより、犯罪抑止効果の高い青色回転灯付車両による巡回パトロールを取り入れたことで、犯罪発生件数の減少に結びついた。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	地域安全ステーション運営業務と犯罪防止パトロール業務とを統合させ、効率的なマンパワーによる業務を検討する。またふれあい安全ステーションの移転に伴い、施設規模を拡大し、有効的な施設運営と活用を検討、実施していく。
↑		

(評価者コメント)

市内の犯罪情勢は、ピーク時の4,610件から半減し、防犯抑止効果が現われてる。しかし、犯罪発生率の順位ではワースト10以内にあることから、市民の体感的な安全を得るには、目標であるワースト10からの脱却が必須と考える。 防犯対策は継続が必要不可欠であるので、安全ステーションと犯罪防止パトロール等、各種の防犯対策が効果的に展開できるよう、必要な予算を投入し、市民の安全・安心を確保していく。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成24年07月05日	作成次長名	新井 宣夫	評価者名	田島 幸雄
-----	-------------	-------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 25 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業 コード	事業 内容	事業 区分	H23決算額		評価結果						事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補			施 策 内 優 先 度	コメント
					H24予算額		事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
					H 25 計 画 額	事業費												
		うち一般財源	人件費															
03 不当要求行為等対策費 (危機管理防災課)																		
		不当要求行為等対策費			4,907													
					5,612													
	01	01	02	01	24	03	01	任意	1	B	B	B	B	1	B	5,498		
		各課の不当要求行為等に対し 指導・助言を行う。			5,586													
					3,294											5,477		
01 防犯対策事業 (防犯くらし交通課)																		
		防犯対策事業			12,628													
					12,927													
	01	01	02	01	23	01	01	任意	1	A	B	A	A	1	C	11,800		
		一人ひとりの防犯意識を向上 させ、犯罪発生件数を減少さ			12,745													
					13,174											11,776		
		犯罪抑止対策事業			32,722													
					32,842													
	02	01	02	01	23	01	02	任意	4	○	A	B	B	4	○	B		
		警察官OBを非常勤職員とし て雇用(週5日)し、安全ス			91,626													
					88,026													
					2,635											83,404		
		防犯灯事業			12,067													
					46,209													
	03	01	02	01	23	01	03	任意	2	○	A	B	A	2	○	A		
		市民等の要望等を基にし、防 犯上危険と認められる箇所に			41,663													
					41,663													
					3,952											40,164		
		犯罪防止パトロール支援事業			37,269													
					37,269													
	95	01	02	01	23	01	95	任意	8		A	A	B	B	8	終		
		安全で安心して暮らせること ができるよう防犯パトロール			0													
					0													
					0											0		
計 (千円)					事業費	99,593												
					うち一般財源	99,593												
					H23決算額	99,593												
					H24予算額	134,859												
					H25計画額	151,646												
					H25予算額	140,866												

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
7 平成25年度で終了 8 平成24年度で終了 9 平成23年度で終了